

## 3D レーザーマウス用 プロフィールインポートツール 使いかたガイド

### もくじ

プロフィールのバックアップ	1
プロフィールのバックアップ	1
プロフィールのインポート	2
他の人とファイルをやりとりするには	2

## プロフィールのバックアップ

プロフィールには、3D スティックを操作したときのようにパソコンに入力されるか設定が保存されています。

ここでは、もしものためにプロフィールをあらかじめバックアップしておく方法や、自作したプロフィールを他人に公開する方法、および他人から受け取ったプロフィールやバックアップしたプロフィールからお使いのパソコンにバックアップする方法について説明します。

### プロフィールのファイルについて

プロフィールは 1 つのプロフィールに対して 1 つの dat ファイル作成されます。ファイル名は、「UID-」の次にプロフィール名がそのまま付加されます。拡張子は dat です。

例えば、プロフィールの名前が「Sample UID」の場合、「UID-Sample UID.dat」になります。



## プロフィールのバックアップ

プロフィールをバックアップします。バックアップ用プログラムは用意されていません。プロフィールが保存されているフォルダに移動し、コピーなどしてバックアップしておきます。

プロフィールは次の場所に保存されています。  
C: ¥Program Files ¥ELECOM ¥M-3D Series ¥UID3DCommand

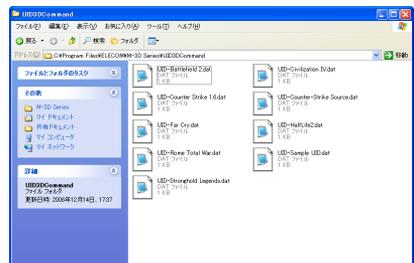
- 1 マイコンピュータなどから「C: ¥Program Files ¥ELECOM ¥M-3D Series ¥UID3DCommand」を表示します。dat ファイルが表示されます。
- 2 バックアップする dat ファイルを選択し、フロッピーディスクや USB メモリなどの他メディアにコピーしてバックアップします。

「ELECOM M-3D Series Management」上で表示されているプロフィールと、プロフィールが保存されているフォルダの関係は次のようになります。

ELECOM M-3D Series Management での表示



プロフィールが保存されているフォルダ



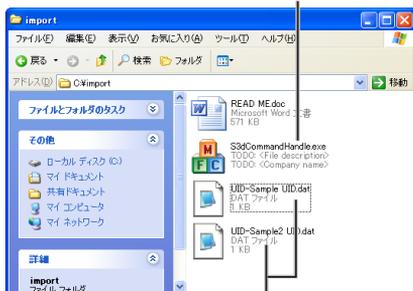
## プロファイルのインポート

バックアップ済みのプロファイルや、他から入手したプロファイルをインポートします。インポートするには、インポート用プログラム(S3dCommandHandle.exe)を使用します。

 インポート用プログラムを使用せず、dat ファイルを直接プロファイルのフォルダにコピーしても利用できません。必ずインポート用プログラムを使用してインポートしてください。

- 1 インポートする dat ファイルを用意します。
- 2 S3dCommandHandle.exe と同じフォルダに、dat ファイルをコピーします。

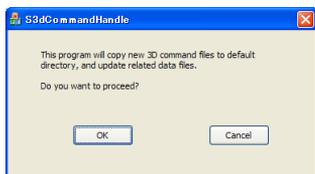
インポート用プログラム  
(S3dCommandHandle.exe)



インポートするプロファイル

 一度に複数のプロファイルをインポートできます。

- 3 S3dCommandHandle.exe をダブルクリックします。  
インポートしてよいか確認の画面が表示されます。
- 4  をクリックします。  
プロファイルをインポートします。  
インポートが完了したら、確認の画面が表示されます。



- 5  をクリックします。



- 6 手順 1 でコピーした、S3dCommandHandle.exe と同じフォルダにある dat ファイルは不要です。削除するか、バックアップ元に戻してください。

## 他の人とプロファイルをやりとりするには

例えば、自分が作成したプロファイルを友人に送るなど、異なるパソコン間でプロファイルをやりとりするには、次のようにします。

### プロファイルを送る側の操作

- 1 「プロファイルのバックアップ」を参照して、送りたいプロファイルを取り出します。
- 2 手順 1 で取り出したプロファイルを相手に送ります。

### プロファイルを受け取る側の操作

- 1 送り側から、プロファイルを受け取ります。
- 2 「ファイルのインポート」を参照して、プロファイルをインポートします。

---

3D レーザーマウス用  
プロファイルインポートツール  
使いかたガイド

発行 エレコム株式会社  
2006年12月25日 第1版

---